ＮＰＯ法人　北海道歩くスキー協会広報誌　（第３号）　平成２６年３月２１日

もっとスポーツを！！いつでも、どこでも、誰でもできる

歩くスキー

SINCE1974

会　長　挨　拶

「支援をお願いするについての当法人の姿勢」

ＮＰＯ法人　北海道歩くスキー協会　　会長　浜島　泉

私どものＮＰＯ法人は、平成２０年に認証されましたが、なお、認定ＮＰＯもしくは仮認定ＮＰＯの認定を受けていません。認定されますと、寄付者に税法上のメリットが生じます。具体的には、所得税の申告時に受領証を添付することによって、所得税の控除および条例による住民税の控除が適用されます。

この認定を受けるためには、法人の事業が充分に公共性を持っていることなど８項目の要件をみたすと共に、法人の事業収入の２０％の寄付があるか、各年度３，０００円以上の寄附者が５０人以上あることが求められます。継続しなければなりません。

このため、当法人では平成２４年に総会で、この認定を受けるための手続きを開始することを決定しました。現在のところ、個人・法人からは、物品による寄付を頂き、法人会計に関与する企業からは、広告料など経費として損益計上できる形で、支援して頂いています。認定が整いましたら、寄付として頂けるように、広報することに致します。

いずれにしましても、当法人の事業を支えていくためには、支援者の方がたの篤いご厚意が大切であり、私どもからの事業遂行、組織運営、人事、経理などに関する情報提供が欠かせないと考えております。広報活動も重視しているところでございます。

変わりませず、御支援を賜りますようにお願い申し上げます。

協 会 ニ ュ ー ス

●第１回　スノーデュアスロン北海道２０１４　Ｈ２６．２．１６（日）参加人員：６０名

（平成２５年度「スポーツを活用した札幌産業活性化事業」モデル事業）

平成２５年度新規事業として「ＮＰＯ法人花サイクルクラブ」と共催し、第１回スノーデュアスロン北海道２０１４を滝野公園つどいの森で開催しました。ＦａｔＢｉｋｅと歩くスキーをタイアップしたトライアルレースです。ＦａｔＢｉｋｅは札幌と同じ北緯４３度の街「米国ミネソタ州」生まれの太いタイヤをはいた、ふわふわ浮遊感が楽しい新感覚の自転車です。当日は降雪の影響で圧雪不足となり、自転車コース内の走行に苦労した選手もいましたが、多くの選手から楽しかったの声をいただきました。来年度も開催を予定しています。

協 会 ニ ュ ー ス

●2014道新Ｊ歩くスキー教室 in中島公園

H26.2.23（日）　定員 午前 50 名、午後 50 名

札幌市内・近郊の小学生を対象にカルガリー五輪代表の「江川淳」さんと協会指導員により、「次世代の選手」に基礎から指導するジュニア教室です。

（午前の部の参加者）

●平成２５年度利根別原生林スキーハイキング

H26.3.1（土）　参加人員 29名（協会、岩見沢スキー連盟）

例年、雪の多い岩見沢、北海道グリーンランドから利根別休養林展望地点へのコースです。頂上では雪により展望がきかず残念。甘酒を御馳走になり、帰りは岩見沢温泉「なごみ」で温まりました。

（参加者の記念撮影）

●第39回　道民・札幌市民歩くスキーの集い

H26.3.16（日）　参加人員 130 名

滝野公園でのシーズン最後の大会です。昨年は荒天で中止でしたが、今年は温かく、春が近い事を感じさせる大会でした。来年は「40周年記念大会」として開催します。多数の参加をお待ちしています。

（開　会　式）

●歩くスキー教室「札幌オールカマースポーツ倶楽部」総合型地域スポーツクラブ　**H26.1.12（日）**

初心者（参加人員 10 名）を対象に前田森林公園コースで、冬季の健康維持を目的に実施されました。初めに簡単な歩くスキーの講義を実施し、準備体操の後 2組に分けて実技を実施しました。コースはカッターも 2本入り、2kmのスケーティングコースもあり、初心者の方及び家族で楽しむには最高のコースです。

●歩くスキー教室「もみじ台総合型地域スポーツクラブ」

H26.1.18（土）　参加人員 36 名

もみじ台・もみじ台南中学生、もみじ台地区歩くスキーを楽しむ会会員が参加しました。中学 1年男子は「コツを覚え自信がつきました。仲間と大会に出てみたい」と話していました。

（仲間と記念撮影）

●第35回石狩浜歩くスキー＆かんじきウオーキングの集い　**H26.2.2（日）**

石狩浜のコースは積雪が多く、風も強い状態でしたが多くの方が参加しました。強い横風にスキーを流される人、吹き溜まりで前に転ぶ人もいましたが、7Kmのコースを完走、完歩しました。

（石狩浜灯台付近を歩く）

平成 25 年度冬季（後半）事業のお知らせ

●平成 25 年度中山峠春山歩くスキーハイキング（締め切りました。）

期日：　平成 26 年 3 月 30 日（日）コース：中山峠（８３１ｍ）~蓬莱山および通称中山の往復１５ｋｍ

●第３２回　蘭越ニセコ連峰歩くスキー大会（締め切りました。）

期日：平成２６年４月５日（土）会場：蘭越町チセヌプリスキー場ほか　種目：５・１０・１５・３０ｋｍ

●円山・宮の森トレッキング　　期日：平成２６年５月２５日（日）　　（申し込み受付中）

コース：（Ａ．Ｂグループ）円山公園～北海道神宮～彫刻の道～荒井山～芳賀スキーギャラリー（昼食）～円山動物園正門前（Ａグループ解散）～（Ｂグループ）動物園～円山山頂～八十八か所～円山バスターミナル（解散）

距　離：４ｋｍ～８ｋｍ

参加費：1,000 円（おにぎり弁当、傷害保険料）　動物園は６５歳以上無料（年齢証明必要）

定　員：４０名　　申込先：北海道歩くスキー協会事務局（TEL：011-219-1206）　申込期限：5 月 10 日（土）

協 会 ニ ュ ー ス

平成２５年度冬季（前半）事業の紹介（歩くスキー教室・大会・体験事業）

(ホームページ：http://www10.ocn.ne.jp/~arukuski/index.html も併せてご覧ください。)

●平成２５年度クロスカントリースキー講習会

（会員限定）H25.12.29（日）参加人員：29 名

クラシカル走法とスケーティング走法の指導を協会指導員が行います。恒例のワックス講習会も併せて行います。

（ワックス講習会）

●平成２５年度初めての歩くスキー“滝を見に行こう”H26.1.5～2.1　各回定員：20 名

スキー用具とワックスの基礎知識の説明とコースでの実技講習受講後、アシリベツの滝に向かう 1Km コースへ挑戦しました。

（滝での記念撮影）

●第３０回　滝野公園歩くスキー大会

H26.1.13（祝）参加人員：445 名

快晴で絶好の大会日和、カルガリー五輪代表「江川淳」さんのデモンストレーションを見た小学 3年生は目を輝かせオリンピック選手への夢を語りました。

（展望台手前の力走）

●第３４回　障がい者歩くスキーの集い

H26.1.19（日）参加人員：163 名

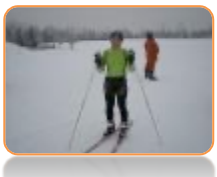
1981年国際障害者年を契機とした、歴史ある大会です。心身に障害のある方と健常者が一緒に楽しむことを目的としています。

（午年の仮装で疾走！！）

●２０１４ニューイヤー歩くスキー大会

H26.1.26（日）参加人員：243 名

初心者からベテラン迄の参加に応え 6,10,16 Km（わどいの森コース）に、3、5 Kmクラシカル（渓流コース）を新設しました。



（ゴールでポーズ！！）

●第３４回　札幌国際スキーマラソン

H26.2.2（日）参加人員：2,093 名（海外：86 名）

ワールドロペットにアジアで唯一加盟する国際色豊かな大会。子供を背負い疾走する夫婦・最高齢 92歳の男性、そして様々な国の人達が挑み、輝きます。

（50Km女子表彰式）

●平成 26年度「第 65回札幌雪まつり」歩くスキー体験　H26.2.5~2.11　体験者：1 784名

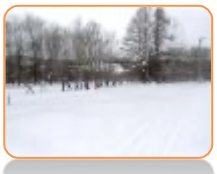
内外の観光客の人達が札幌の寒さにも負けず、歩くスキーを体験する毎年好評のイベントです。協会スタッフが懇切丁寧、安心・安全をモットーにマンツーマンでサポートします。

（マンツーマンでサポート）

●第 24回おおたき国際スキーマラソン

H26.2.8（日）　参加人員 770 名（内海外 5 名）

長流川沿いや徳舜瞥山麓の雄大な自然の雪景色を満喫しながら心地良い汗をかけるコースです。力走後の名物キノコ汁と「北湯沢温泉郷」で心と身体を癒すのも楽しみです。



（雄大なコースを走る）

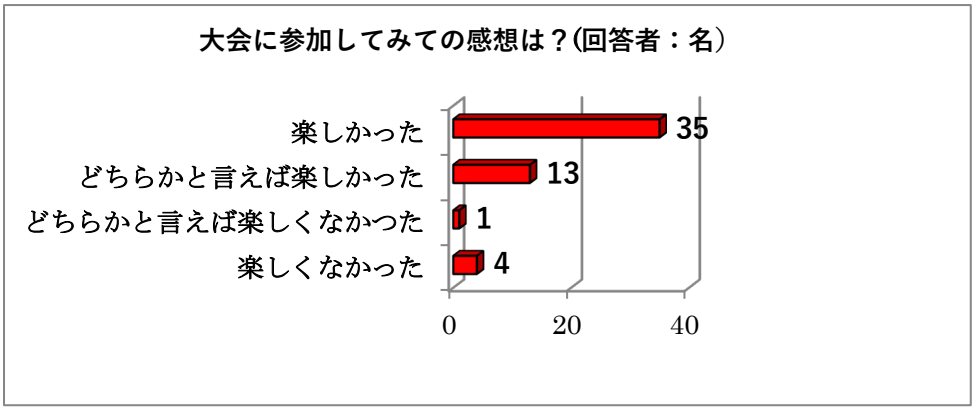
会　員　の　広　場

（アンケート集計）

●第１回スノーデュアスロン北海道２０１４のアンケート集計結果

平成２６年２月１６日(日)にＡ，Ｂ両コース合計６０名の参加者（当日出走者：５７名）を得て開催されたスノーデュアスロン（バイク＋クロスカントリースキー）大会のアンケート結果（回答者：５３名）を集計しました。大会に参加した動機は「面白そうだから」が４４名（８３％）でした。また参加者の内、バイク経験者４３名（８１％)、クロスカントリースキー経験者３４名（６４％)、両方の経験者は２０名（３８％）ですが、本大会でバイクに初めて乗った方７名（１３％)、クロスカントリースキーが初めての方１７名（３２％）ですので、今後、当競技を通じてバイクおよびクロスカントリースキー競技人口増加への相乗効果が期待できます。

参加した皆様へのアンケート結果から、当競技を充分楽しんでいただけたようです。また改善点として、バイクコース内の圧雪を行って欲しいとの要望が多く寄せられましたので、アンケート結果を反映した大会運営が必要と考えています。



（事務局からのお知らせ）

●札幌市「さぽーとほっと基金」ＰＲイベントに協力

平成２６年２月２０日～２３日に札幌駅前通り地下歩行空間において、札幌市市民まちづくり局「市民まちづくり活動ＰＲ強化事業」のイベントが行われました。当協会はＰＲイベントに協力し、歩くスキーの普及事業を理解していただくため、平成２５年度「初めての歩くスキー“滝を見に行こう”」の写真を展示しました。

●はじめての人でも「歩くスキーを楽しめる本」

歩くスキーが初めての方用にわかりやすく解説している本です。

定価　８４０円　事務局に有ります。

（書店にはありません）

NPO法人　北海道歩くスキー協会事務局

〒060-0063 札幌市中央区南3西3丁目3－2第2田村ビル1F

TEL, FAX（011)－219－1206

受付日:4月～9月は月、火、金、土曜日

10月～3月は月、火、水、金、土曜日

受付時間:10時30分～17時00分

ホームページ:http://www10.ocn.ne.jp/~arukuski/index.html

郵便為替、口座記号番号:02740－8－100335　北海道歩くスキー協会